

い わ み ぎ ん ざ ん

石見銀山

遺跡総合調査概報(2)

平成14年(2002)3月

温泉津町教育委員会

仁摩町教育委員会

大田市教育委員会

島根県教育委員会

色あざやかな陶磁器

宮ノ前地区では江戸時代初めの生活跡から、カラフルで、さまざまな形の陶磁器が出土しました。黄、青、茶、白色などの釉薬が使われ、目を楽しませてくれます。

瀬戸美濃、織部、志野、備前、絵唐津、伊万里、焼塩壺など日本各地の焼物や、朝鮮半島や中国産の焼物、東南アジア(タイ)産の壺などが出土し、大阪や京都のような大消費地の様相と同じです。



タイ産の壺片

